

反CTS金武湾闘争 「海と大地と共同の力」 の原点に学ぶ

資料費
500円

オンライン・会場とも

2025年5月24日(土)

18時開会(17時45分開場)

Coconeri3階 区民・産業プラザ研修室1

(西武池袋線・都営大江戸線練馬駅中央北口下車徒歩1分 1階スーパーマーケットLIFE、2階UNIQLOが入っているビルです)

お話

上原 こずえさん

東京外国語大学院総合国際学研究院准教授

【資料として部分上映】『沖縄列伝第一 島小』1978年 吉田豊監督



屋良朝苗県知事あての公開質問状を提出後、那覇市内をデモする金武湾を守る会
宮良信男撮影 1973年10月26日

1972年の復帰時より推進されていた石油
備蓄基地(CTS)の建設に抗う沖縄本島東
海岸金武湾を囲む人々の闘いは、沖縄の「住
民運動」の始まりと位置づけられています。
それは、産業の柱として石油産業を推進しよ
うとする県政に対して、「豊かさとは何か」を
問うものでした。金武湾闘争の思想や実践は、
その後の石垣島白保の空港建設、辺野古の米
軍基地建設、高江の米軍ヘリパッド建設に引
き継がれてきたと言われています。浦添で軍
港建設に向けて調査が始まった今、金武湾闘
争が私たちに問うたことを共に考えたいと思
います。ぜひご参加ください。



上原 こずえさん

1981年、沖縄県沖縄市に生まれる。東京
外国語大学院総合国際学研究院准教授。
金武湾闘争史の研究および崎原盛秀氏
の戦後史の聞き取りをもとに書籍化。著
書に「共同の力ー1970-80年代の金武
湾闘争」世織書房/2019年 「一人び
とりが代表 崎原盛秀の戦後史をたどる」
琉球館(Ryukyu企画)/2017年

★オンライン参加ご希望の方は下記サイトよりお申込みください。
会場で参加される方は予約は必要ありません。

予約サイト

<https://moai-event.peatix.com>



「語やびら沖縄」もあい練馬

【お問い合わせ】090-8311-6678(柏木) kashiwa09autumn@gmail.com